

バランスシートとは

バランスシートは企業会計で用いられる貸借対照表のことで、年度末の時点で、どのくらいの財産と負債があるのかをわかりやすく表したものです。(表5)

■資産と負債が一目で

鳥取市をはじめ地方公共団体では、前ページの決算報告のように一年間の予算執行状況や資金(現金)の流れに重点を置いて会計処理を行っています。この方法では、その年どのような収入があり、それがどのように使われたのかはわかりますが、これまでつくられた道路や公園、学校などの資産や、その財源を調達するための負債(借金)、正味資産(資本)などについてはよくわかりません。

バランスシートでは、これまでどれくらいの資産を形成したのか、それが現在どのようになっているのか、またその資産はどういう財源でまかなっているのかなどが一目でわかるようになっていきます。

平成14年度鳥取市のバランスシート (表5)

(平成15年3月31日現在) (単位:百万円)

借 方		貸 方	
【資産の部】		【負債の部】	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	5,251	(1) 地方債	78,722
(2) 民生費	16,332	(2) 退職給与引当金	5,156
(3) 衛生費	4,574	固定負債合計	83,878
(4) 農林水産業費	17,902	2. 流動負債	
(5) 商工費	392	(1) 翌年度償還予定額	5,652
(6) 土木費	86,752	流動負債合計	5,652
(7) 消防費	326	負債合計	89,530
(8) 教育費	68,436	【正味資産の部】	
(9) その他	960	1. 国庫支出金	
有形固定資産合計	200,925	33,664	
(うち土地)	78,869	2. 県支出金	
2. 投資等		13,793	
(1) 投資及び出資金	9,735	3. 一般財源等	
(2) 貸付金	3,087	90,025	
(3) 基金	5,484	正味資産合計	137,482
① 特定目的基金	3,148	負債・正味資産合計	
② 土地開発基金	2,336	227,012	
投資合計	18,306	227,012	
3. 流動資産			
(1) 現金・預金	6,303		
① 財政調整基金	543		
② 減債基金	5,151		
③ 歳計現金	609		
(2) 未収金	1,478		
① 地方税	1,061		
② その他	417		
流動資産合計	7,781		
資産合計	227,012		

資金を何に、いくら使ったのかを表します。

資金をどこから、いくら集めたのかを表します。

道路や橋、学校や保育所、市営住宅、公民館などの市の財産。減価償却を行った後の価格を計上しています。土地は買ったときの価格です。

資産を形成するため財源として借りた地方債のうち、平成16年度以降に支払う元金の総額です。

市職員が全員退職したとき、必要とされる退職手当の総額です。

資産を形成するための財源として借りた地方債のうち、平成15年度中に支払わなければならない元金の総額です。

地方債償還金については約半分が毎年の地方交付税で国から措置されています。

資産を形成するとき、財源になった国や県の補助金、市税や地方交付税など(一般財源等)の総額です。返済する必要のない市民の実質的な財産です。

行政活動に必要な団体への出資金や中小企業への貸付金、福祉・教育・スポーツなどの振興に充てるために積み立てている基金(財金)です。

基準日に保有している現金や預金と、年度内に収められなかった市税などの未収金です。